



輝け 未来へ 中番校

No one will be left behind



明日は、2 学期終業式。どんな 2 学期でしたか？
- Change (変革) ,Challenge (挑戦) ,Continue (継続) -

今日は、二十四節気でいう「冬至（とうじ）」です。冬至は、一年の内で一番昼の時間が短い日です。日の入りが一番早く、日の出が一番遅いのかと思いきやそうではないようです。日の入りはもう少し前、12 月上旬頃が最も早く、日の出は今よりも少し後が一番遅くなるようです。その間で最も昼の時間が短くなる日が冬至となるようです。地球は、遙か想像もつかない遠くにある太陽の周りを一年かけて一回りしています。冬至は正にこの壮大な宇宙の中の太陽系という場所で繰り返されている営み、その中のある意味特異点である訳ですね。宇宙の神秘と不思議を感じます。

さて、明日は 2 学期終業式です。本当に早いものです。2 学期は、一年で最も長い学期です。それが終わります。今日は、多くの学年で「お楽しみ会」的なことがあったようです。保護者の皆様も小学校での、学級での「お楽しみ会」のご経験、思い出があるのではないのでしょうか。どんなことをされましたか。いろんな出し物があったのではないのでしょうか。クイズ、なぞなぞ、くじ引き、寸劇、お笑い、手品、スポーツ大会、フルーツバスケット、ハンカチ落とし等、子供達が考える様々な出し物が並んでいたのではないのでしょうか。それをするための話し合い活動もあったのではないかと思います。学級みんなで「お楽しみ会」をするために、頑張る目標を決め、それが達成できたら実施というようなこともあるかもしれませんね。子供達は「お楽しみ会」に向かって、一致団結していくというストーリーもあると思います。私も学級担任をしていた時は、よく学期末は「お楽しみ会」をしました。子供達の俄然、張り切る姿を見るのが嬉しかったことを思い出します。例えば、クイズをする子供は、自分の持ち時

間が決まっている訳ですから、何問にするか、どんな問題にするか、どんな風にするか、いろんなことをそれこそ真剣に考えていました。出し物をする子供は、一生懸命陰で？練習していました。また、学級全体では司会進行の係やプログラムを黒板に書いたり、会場準備をしたりする係なんかもあり、その子供達はその仕事を必死で頑張っていました。みんなで決めた約束には、①拍手をする。②参加する。③時間を守る。④楽しむ。が多かったように思います。会を進める中では、子供のことで水差す言動が出たりします。でも、そこで、みんなが考え、知恵を絞る訳です。協力的な声掛けができるかどうかです。多くの場合、子供達で何とか収めていくが多かったように思います。これが大切なことだと思います。その様子を見ながら、子供達の成長を頼もしく感じ、嬉しく思いました。**たかが「お楽しみ会」、されど「お楽しみ会」なる所以です。**

2 学期の始業式、子供達には「本気」の姿を求めました。学習や様々な活動が充実した 2 学期だからこそ、子供達には「本気」で取り組んで欲しい、立ち向かって欲しいと願っていました。学校で行事と呼ばれるものは「断崖絶壁」と考えています。平坦な日常を打破し、自分を大きく成長させるものだと考えています。子供達は、その壁を必死になって乗り越えて来たのだと思います。その成長の度合いは子供によって、違いが、差があるかもしれません。しかし、**一人一人の子供達にとって、必ず成長の足跡は残っています。成長しない子供は誰一人いません。保護者の皆様には、一人一人のその成長を認め、褒め、讃えていただけたらと思います。**

2 学期、保護者の皆様には、本校教育にご理解をいただき、あたたかいご支援、ご協力を賜りましたこと本当にありがたく、感謝申し上げます。誠にありがとうございました。子供達には、最後まで、健康で、安全に、元気に、登校して欲しいと願っています。明日は、みんなで、無事に、2 学期を終えたいと思います。中番小学校は、子供達、保護者の皆様、地域の皆様と共に歩んでいきたいと願っています。